

広瀬社協だより

発行責任者 広瀬地区社会福祉協議会
 会長 今村 雅治
 編集者 事務局 法貴 美子
 232-8289
 印刷 (株) 広瀬印刷

「福祉のまち 広瀬」をめざして

広瀬地区社会福祉協議会会長 今村雅治

いつも広瀬地区社協にご支援・ご協力をいただきましてありがとうございます。

地域住民同士で高齢者を見守り、支え合うのが目的の「広瀬絆の会」が昨年発足、幟町地域包括支援センターと広瀬社協が協力して進めています。広瀬地区が目指す「福祉のまち」は、高齢者だけでなく幼児までの住民みなでお互いの存在を認め合い、思いやる福祉の気持ちで暮らせるまちです。今後もご協力ください。

広瀬の子どもは地域で育つ

広瀬小学校校長 二宮 孝司

この1年間、広瀬地区の地域の皆様には、たいへんお世話になり感謝申し上げます。日頃より、学校教育全般にわたりご理解ご協力いただきありがとうございました。

とりわけ卒業生は、地域の方々とのつながりも深く、成長の大きな支えとなってくださいました。先日、小学校生活最後の参観日で6年生児童51名が「卒業を前に、伝えたいこと」を発表しました。保護者への感謝を語る児童が多い中、地域の方への思いを発表した児童がいましたので紹介します。

この作文を通して、「いのち」と「きもち」を大切に作る広瀬スピリッツは、日頃からの地域の方の見守り活動を始め、様々なふれあい活動を通して、子どもたちに根付いているものだと実感しました。

これまで、地域の様々な会合の中でもお話しさせてもらっている「広瀬コミュニティスクール」の実施に向け、中区役所や教育委員

会からの支援もいただき、広島市の先進的な取り組みとして進めていきたいと考えています。

テーマは、「異世代交流」です。乳児からお年寄りまで、各世代と小学生との交流に力を入れていきたいと考えています。昨年5月には、「りらくす十日市保育園」の園児が校庭を利用して、休憩時間には小学生とのふれあいを行いました。また、給食交流や昔遊びなど地域の方々とのふれあいも、とても有意義なものとなりました。今後は、保育園の園児たちに図書室を開放し、小学生が読み聞かせをするなどの活動を考えています。また、菊やヒマワリなどを地域の方とともに育てていくことなどを考えているところです。



来年度も、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

来年度も、引き続きご支援の程よろしくお願いいたします。

僕の大きな出会い

六年 世羅 歩伶

僕の大きな出会いは、地域のボランティアの方々との出会いです。僕はボランティアの方一人ではなく、地域の皆さんのことを伝えたいと思います。

地域の方々には困った時にすぐ助けしてくれる優しい人ばかりです。

僕が五年生の時に、体調不良で休んだ次の日、「昨日は大丈夫だった？」と声をかけてくれました。僕はそんな心遣いをしてくれるとは思っていませんでした。うれしかったです。

また、地域のボランティアの方々には、いつも僕たちの安全を見守ってくれたり、あいさつをしてくれたりします。

僕は地域のボランティアの方々との出会いで、大きな声で発表したり、きっちりあいさつしたりすることができるようになりました。

僕は、自分に関わる人を気遣うという心を教えてくれた地域の方々には感謝し、地域の方々との出会いを通して、これから先、僕も周りの人を気遣う心を大切にして過ごしていきたいです。

広瀬社協

あなたとつくる、みんなでつくる、ささえあいのまち

ひろせ健康サロン

ボランティアひろせ 部谷清治

「ひろせ健康サロン」はボランティアひろせが毎月1~2回広瀬集会所(広瀬北町公園)で開いている広島市「地域高齢者サロン運営事業」です。この度コロナウィルス感染対策として、やむを得ず3月のサロンを休会にしました。4月からも行事を行っていきますので、どうぞお出かけください。(いきいき活動ポイント対象です)

12月4日のサロンは幼児とのふれあい、1月22日のサロンでは広瀬町西町内会



の有志の皆様と、「広瀬敬老祝賀会」でも出演してください

さった宮崎紅山さんが「楽器(尺八)演奏と簡単体操」に参加出演してください、楽しいひと時を過ごしました。企画して下さった皆様に感謝!!

また来年もよろしくお願ひいたします。



2月5日の音楽療法サロンでは手話付き「早春賦」を歌う



ひろせ健康サロンへ新年度もお出かけください。回覧板でお知らせします。

2月19日「タッチケア」の前にタオル体操でプ〜ン

「広瀬 絆の会」に登録しよう

幟町地域包括支援センター/広瀬絆の会事務局

「広瀬絆の会」に登録するとこんな良いことがあります。広瀬に安心の輪を広げましょう。

- ❁ 地域で見守ってくれる人がいる安心感。
- ❁ 急な入院でも登録カードを持っていれば、ご家族など連絡先にスムーズに連絡が取れる。
- ❁ いつもと様子が違う時に包括へ相談できる。(新聞がたまっている、最近姿を見ない、元気がなく体調が心配など)
- ❁ 地域とのつながりが深まる。
- ❁ 登録者には、年に一度包括職員が訪問して様子を確認する。

【問合せ先】幟町地域包括支援センター

電話 082-222-6608

Fax 082-222-6609

広瀬
絆の会

主な行事予定

令和2年度 一地区社協、学区体協一

(状況によっては変更になる行事予定です)

- 4月 8日(水) 健康サロン「豊かな老後」
- 5月 9日(土) 広瀬社協総会
- 5月 13日(水) 健康サロン「歌って脳トレ」
- 5月 24日(日) 三世代ふれあいまつり
- 6月 3日(水) 健康サロン「室内ペタンク」
- 8月 3日(月) 広瀬学区原爆死没者慰霊祭

《編集後記》

昨年未より世界中を騒がせている「新型コロナウィルス」によって集会などが制限され、家にこもりがちになっておられる方も多いですが、感染拡大予防とふれあいの減少、運動不足などの兼ね合いも考慮して注意深く行動したいものです。●今回のように出かけられない時は電話などでいままで以上のつながり・ふれあいを続けましょう。●バランスの良い食事、運動、会話(人とのふれあい)で老いも若きも心身を活性化しましょう!!